

浜田川総合開発事業（第二浜田ダム建設、浜田ダム再開発）

第二浜田ダム本体建設工事「転流式」挙行

平成21年12月9日（水）に第二浜田ダム本体建設工事の転流式を浜田市河内町のダム工事現場において行いました。転流式には、請負業者、県、市など約30人が参加し、浜田川の転流を見守りました。

転流式では、「転流開始！」の合図とともに、土のうで河川をせき止めて、河川を仮排水路トンネルに迂回させました。転流が完了したことを確認すると、出席者全員で万歳三唱をしました。また、併せて神事が執り行われ、これからの工事の安全を祈願しました。



転流とは、ダム工事を行う際、工事現場に河川水が入って来ないようにするため、河川の流れを切り替えることをいい、河川の迂回路として掘るトンネルのことを仮排水路トンネルといいます。このトンネル工事を平成20年3月に着工し、平成21年3月に貫通、そして11月に完成し、今回の転流式を迎えました。

今後、本体ダム、鞍部ダムが完成し、平成27年10月に予定している試験湛水を開始するまで、この仮排水路トンネルに浜田川の水が流れることとなります。

付替県道2号トンネル（仮称）の現場見学会を開催しました。

平成21年12月5日（土）に浜田市三階町で建設を進めている付替県道2号トンネル（仮称）の工事現場において、現場見学会を開催しました。

見学会には、三階町、長見町の住民の方々約60名が参加され、工事担当者が付替県道の事業概要を説明した後、トンネルの中に入り、実際にトンネル工事に使用する機械や、トンネルの中の様子を見ていただきました。



浜田市立雲雀丘小学校「工事現場見学会」

平成21年10月26日（月）に浜田市立雲雀丘（ひばりがおか）小学校3年生26名のみなさんが工事現場見学会として浜田川総合開発事業の工事現場（第二浜田ダム、1号トンネル、2号トンネル）に来てくれました。

まず、ダムの役割を知ってもらうためにダムの模型に水を流す実験や、工事現場で発生する濁った水をきれいにして川に流す技術を知ってもらうために濁水処理実験を行いました。



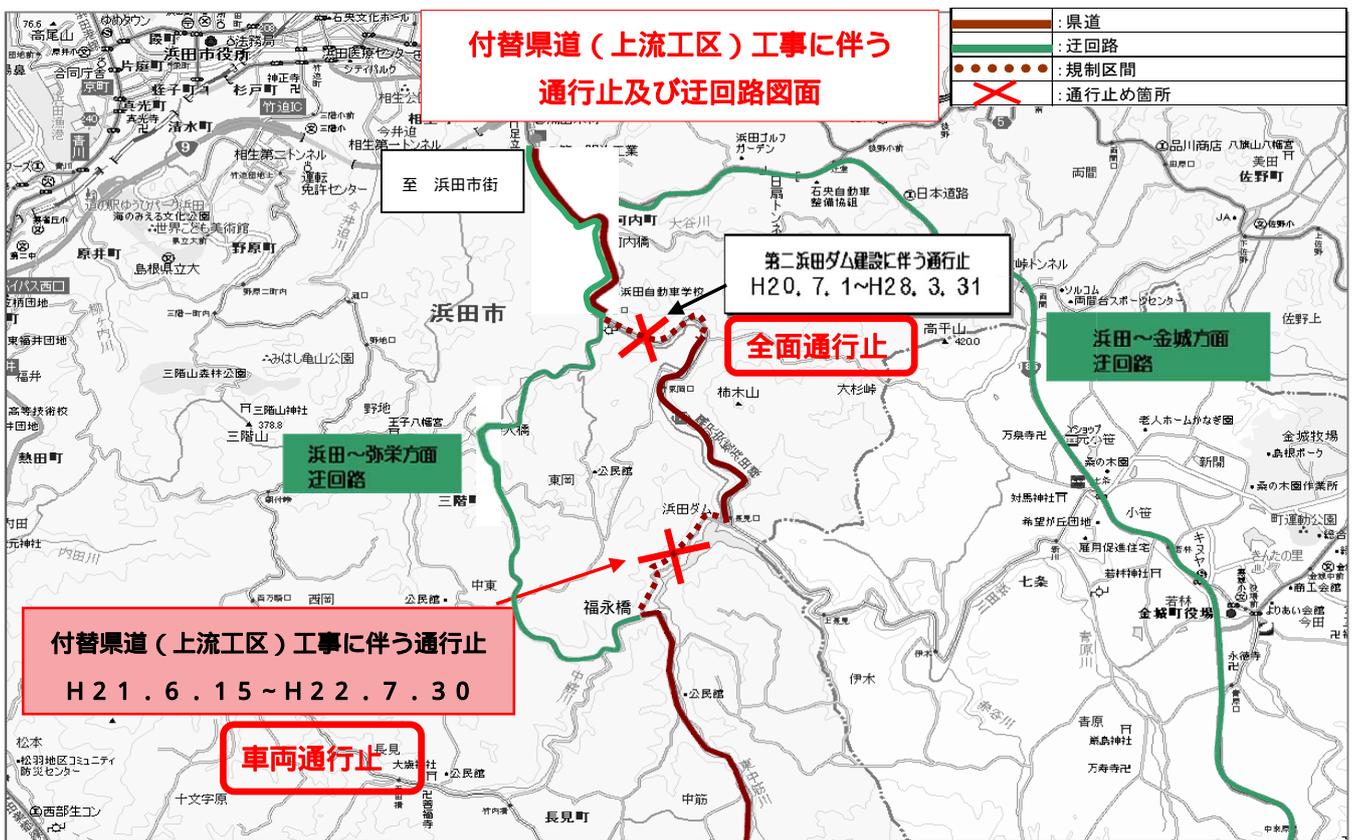
今回来てくれた3年生は、昨年も工事現場を見学しているのので、1年間で工事現場がどれだけ変わるのか体感できたようでした。実験の際もダムの模型に水が貯まるのを熱心に見たり、濁った水が透明な水になっていく過程に驚いたりしながら、楽しく学習してくれました。

工事に伴う車両通行止について (変更)

車両通行止 【平成21年6月15日～平成22年7月30日】

一般県道黒沢安城浜田線 (福永橋～浜田ダムまで)

第二浜田ダム建設工事に伴う付替道路工事(1号橋下部工工事)のため浜田市三階町地内において、一般県道黒沢安城浜田線の**福永橋～浜田ダム間(下図参照)**を車両通行止(歩行者、自転車は通行することができます)としているところですが、この度、付替道路工事(2号トンネル工事、ボックスカルバート工事)を行うため、車両通行止の期間を変更しました。**迂回路**は下図の通りになりますので、皆様方にはご迷惑お掛けしますが、引き続きご協力よろしくお願ひします。



お問い合わせ先

安心して暮らせる浜田のために！ **島根県浜田河川総合開発事務所**

〒697-0015 島根県浜田市竹迫町 2373-4

TEL 0855-22-8215 FAX 0855-22-8006

ホームページ: <http://www.pref.shimane.lg.jp/hamadakasen/>

メールアドレス: hamadakasen@pref.shimane.lg.jp